

労働政策フォーラム(2014.6.21) 「アンダークラス化する若年女性」

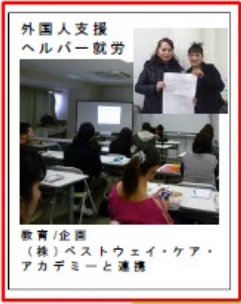
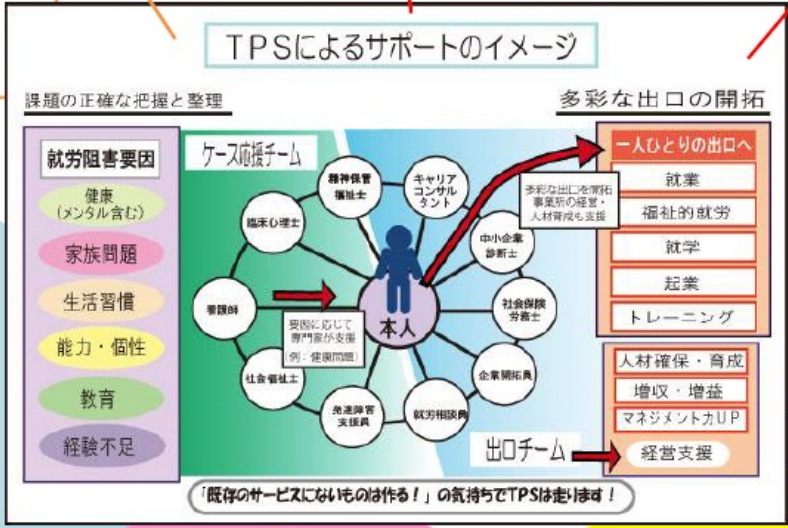
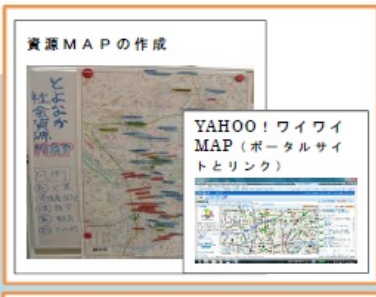


一般社団法人キャリアブリッジ 代表理事 白水崇真子



所在地
〒561-0831
大阪府豊中市服部西町4-13-1
豊中市立青年の家いぶき 3階
TEL 06-6141 - 2244
Eメール info@career-bridge.net
HP <http://career-bridge.info/index.html>
(TPS@庄内) <http://www.ps-toyonaka.net/blog/>

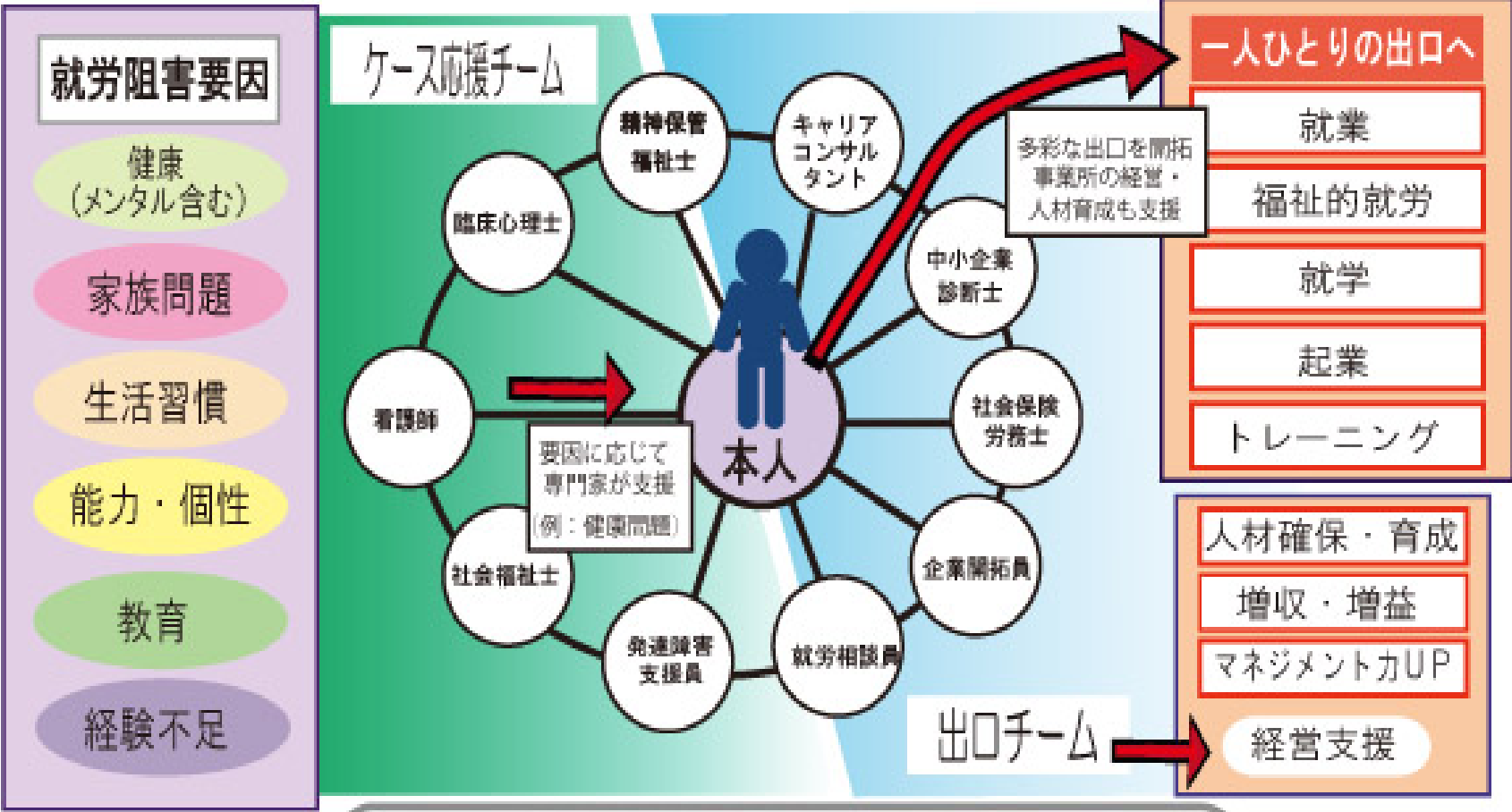
豊中市パーソナル・サポートセンター（庄内）活動写真アルバム



TPSによるサポートのイメージ

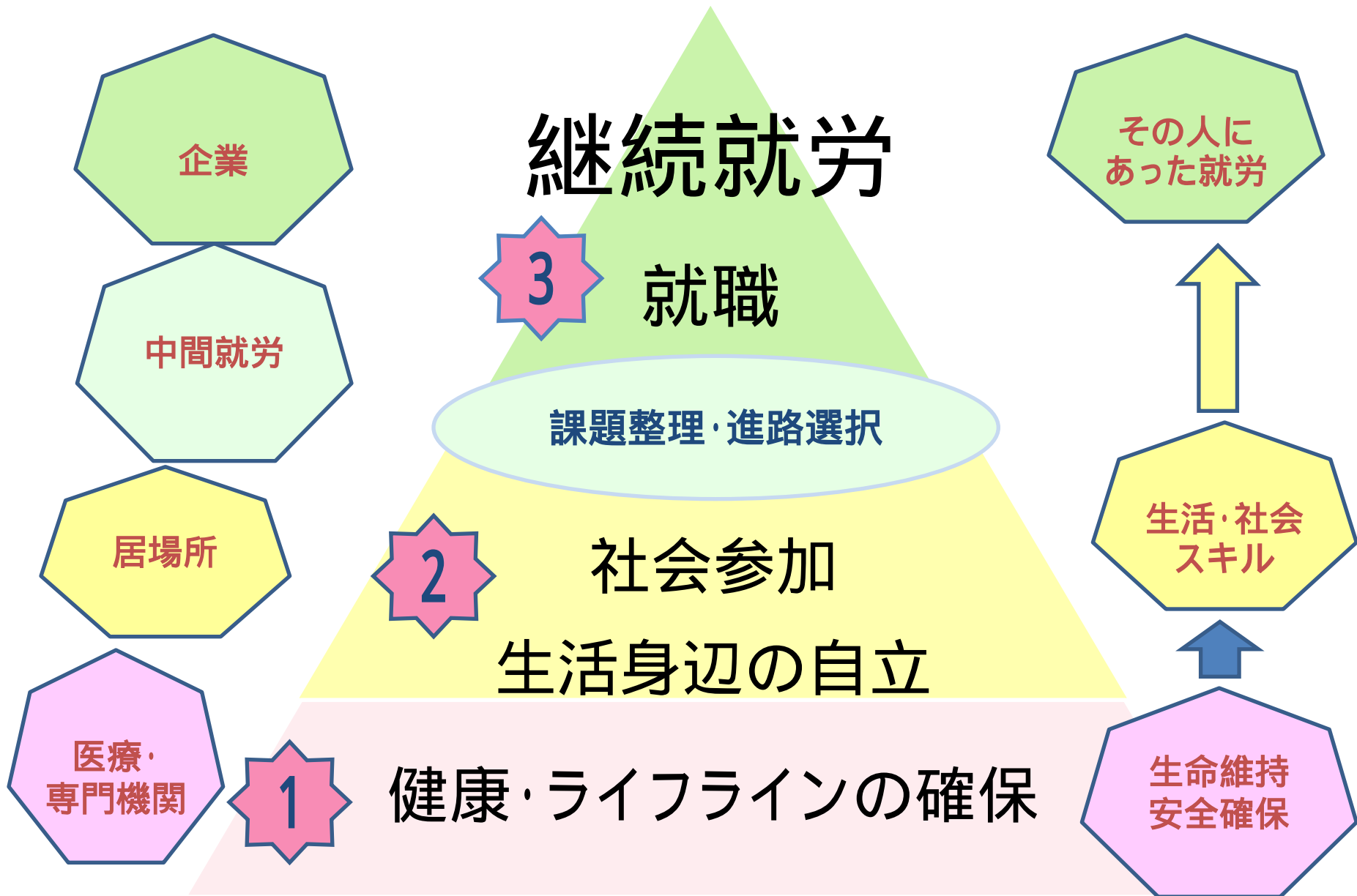
課題の正確な把握と整理

多彩な出口の開拓



「既存のサービスにないものは作る！」の気持ちでTPSは走ります！

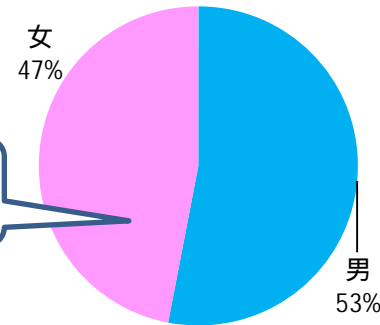
支援の優先順位と包括支援の優位性



TPS利用者の状況

(2011.5 ~ 2012.6)

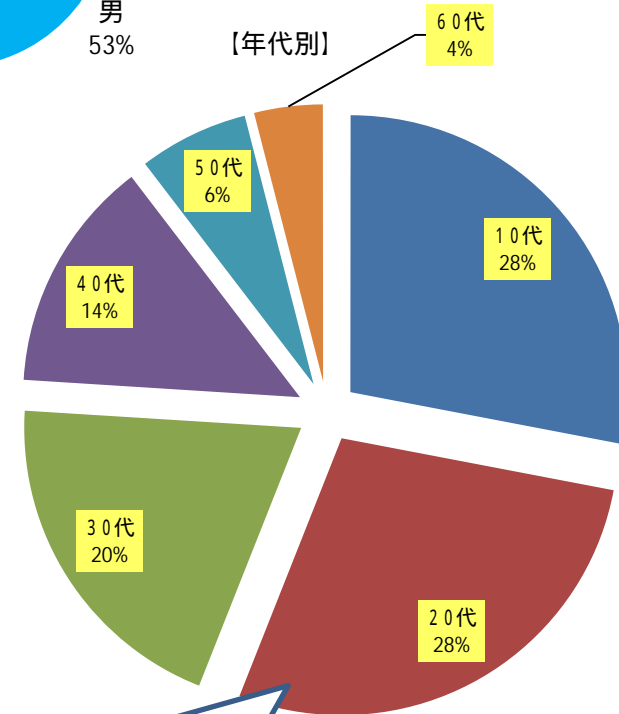
【男女別】



Cf: とよなかサポステ
男 66%

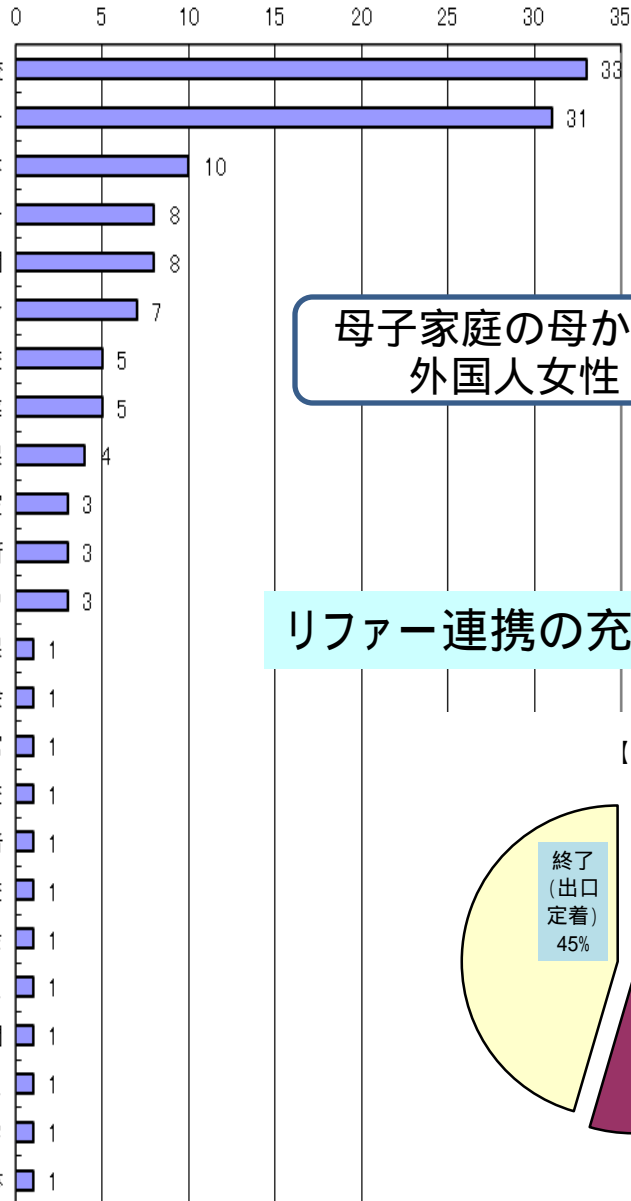
母子家庭の母か子・
外国人女性

【年代別】



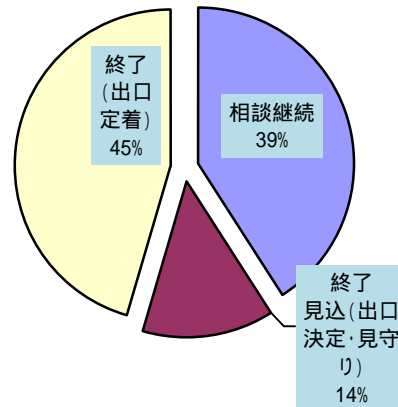
CF: とよなかサポステ (15 ~ 39歳)
10代 8% 20代 52% 30代 40%

【リファー元(連携機関)】



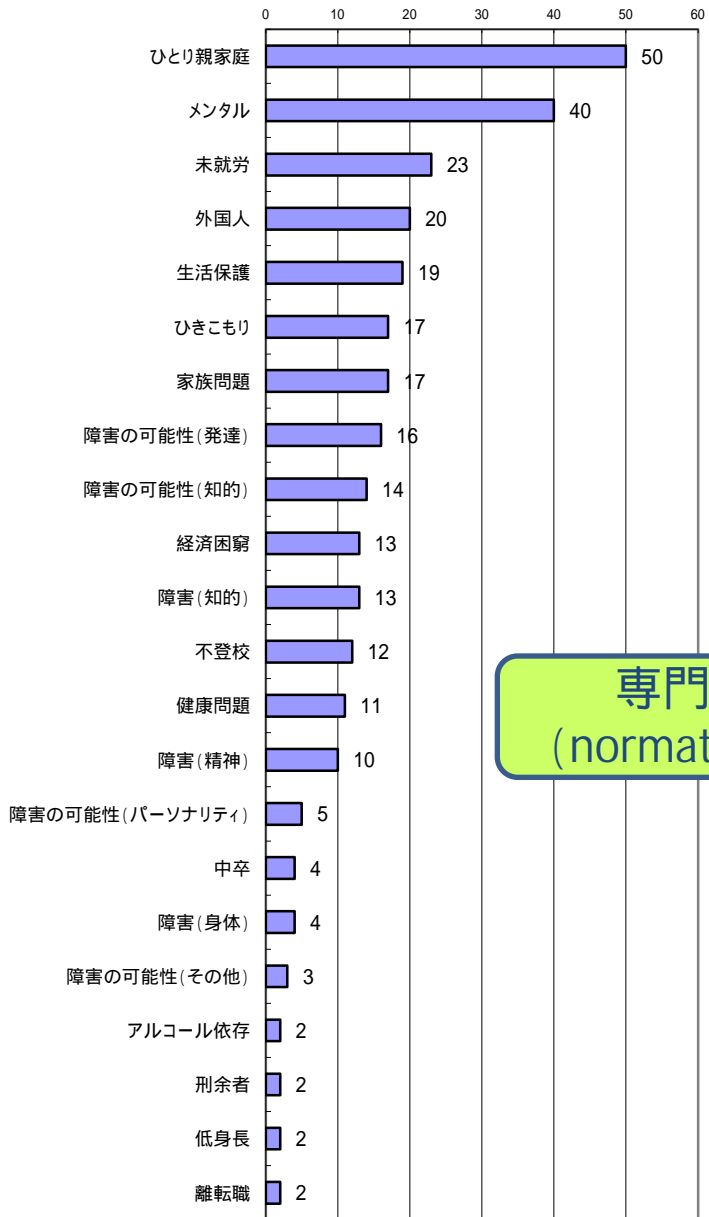
リファー連携の充実

【支援状況】



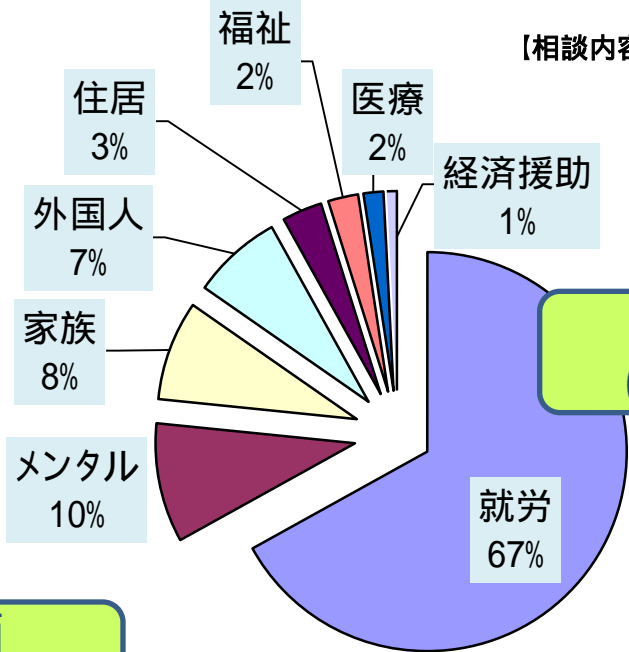
REAL Need

【阻害要因】



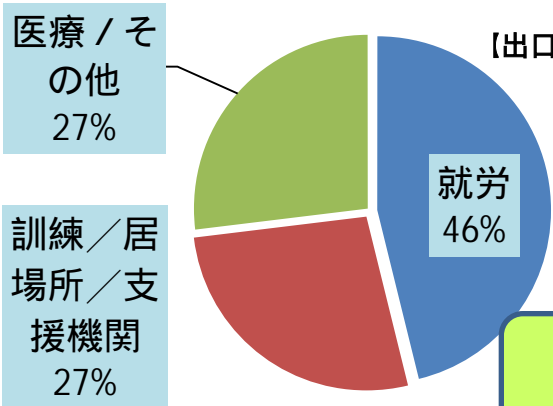
専門家評価
(normative need)

【相談内容(主訴)】



本人主訴
(felt need)

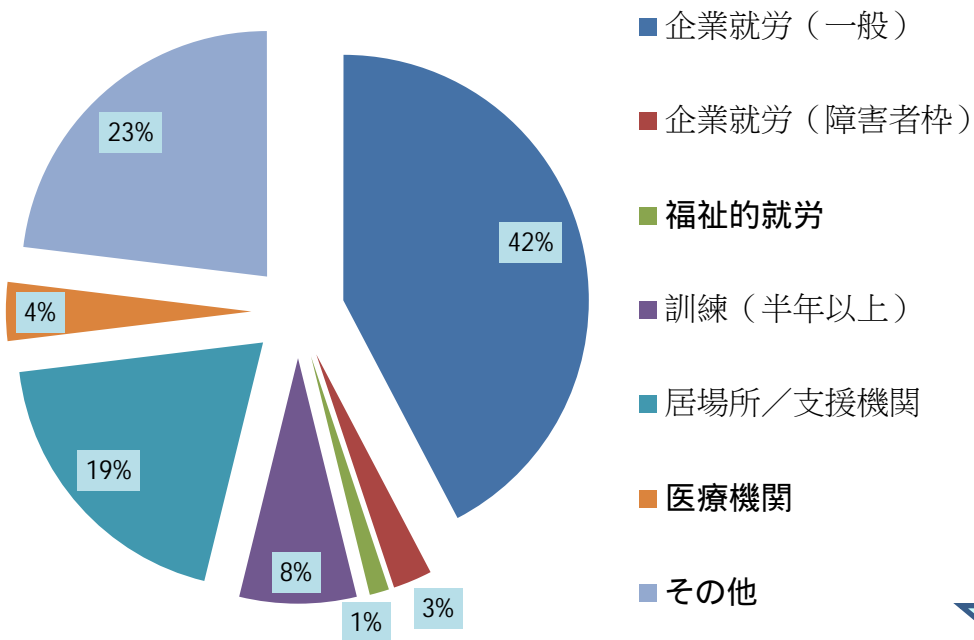
【出口の形態】



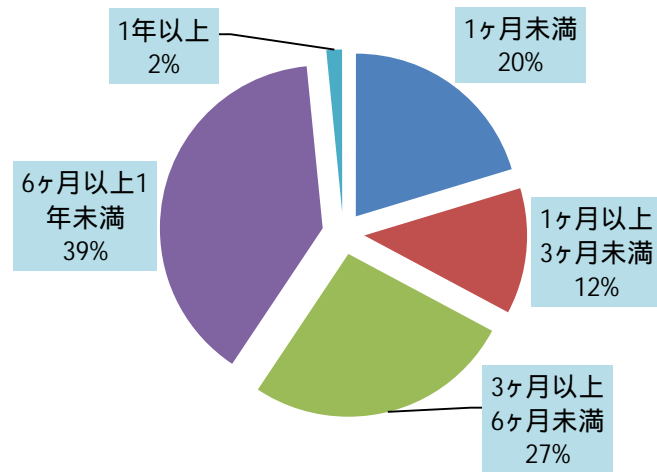
リアルニード
(real need)

出口マッチング結果

【出口の形態(詳細)】



【出口マッチングまでの期間】



結果がそのまま社会資源マップとして活用可能(web)



企業

医療福祉機関

就労支援機関

教育機関

継続可能な職場への誘導(教育から労働へ)

職業適性アセスメント (検査・職場体験)



アルバイト紹介 (職歴作り・自信作り)



定時制高校での取り組み

進路指導部との連携の中で・・・

- 大半が一人親家庭・生活困窮家庭
- 高い中退率(1年生の間に半数近くが中退)
- 教育現場での福祉・行政サービス・地域情報や人材不足(進路未決定のままの卒業・・・)
- 女子学生の置かれた厳しい状況(支援機関につながることすら困難)

→→→ 学校内相談室(居場所)の開設へ

学校内居場所と地域連携

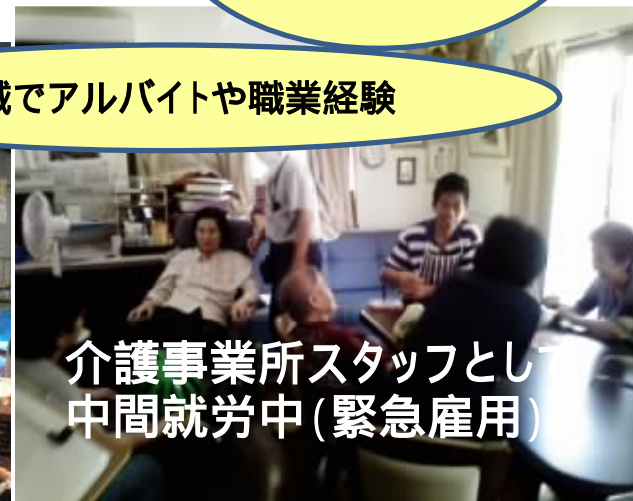
社会漂流を
予防



学校内相談室にて、担任教員と
スタッフの情報共有



豊南市場イベントスタッフとして参加



介護事業所スタッフとして
中間就労中(緊急雇用)

地域でアルバイトや職業経験

生活や家庭
の相談にも
乗ります

アルバイト情報提供

学校定着を
目指します

卒業後も若者サポートステーションやパーソナルサポートセンターが見守ります

スタッフも
卒業式に参列

事例から考える 「アンダークラス化する若年女性」の現状と課題

ケースAさん(15～17歳)
母子家庭・生保世帯・経済的搾取
関係依存・自尊感情と進路

ケースBさん(15～17歳)
父子家庭・暴力・家事労働
大人への不信
自活する唯一の手段

ケースCさん(18～20歳)
ネグレクト経験・生保世帯
優秀な成績・結婚
孤立した子育て・暴力の連鎖

男子生徒とは
明らかに違う...

ケースDさん(17～18歳)
母子家庭・生保世帯・母精神疾患
性的暴力・福祉への繋ぎの失敗
自立進路への妨害・諦め

事例から考える 「アンダークラス化する若年女性」の現状と課題

家族による囲い込み・所有物・働き手としての子ども
自尊感情の低さからくる関係構築の脆弱さ・もろさ →搾取・暴力の対象へ
自分の進路のための取り組みを継続する環境と心的エネルギー不足
将来への展望の希薄さ・学費問題→学歴・所得格差の拡大

子どもの「保護」の困難さ・親権優先の「慣例」と18歳問題
10代女性が自活するためにできる仕事とは・・・性的搾取へ

ネグレクトにより10代から自活せざるを得ない状態(複数バイト)
成績優秀・高い社会性→正社員就職→1週間で退職
結婚・出産→夫からの暴力・孤立した子育て→「家族」への介入の困難さ
→脆弱な環境での子育て・経済的自立の困難さ→貧困と暴力連鎖の危険性

閉じられた家族関係・責任能力の低い「保護者」を守る子ども →被害へ
自立させないことで利益を得ようとする周囲(生保世帯の子・障害年金)
若者に対する自立までの生活保障の脆弱さ→貧困と搾取状態の固定化・連鎖

まとめ：なぜ女性に課題が集中するのか？

- 非正規化の中の母親と子ども(世代間連鎖)
- 貧困による進路遮断(学費問題・就学を継続しづらい環境とメンタル)
- ジェンダーと就労(仕事でがんばっても道が拓ける気がしない・労働現場での女性の地位が未向上・ロールモデルの不在)
- 被害者になりやすい(家事労働の担い手・暴力の対象・経済搾取のしやすさ・関係依存)
- 連鎖(自己有用感を家族や男性関係に見出しやすい：状況の固定化、早期の妊娠・出産→貧困と暴力の連鎖)

必要な支援

- 包括的支援を！

家族を含め、同時に変化を！時には家族からの独立も視野に「個」としての子どもの権利と、自立までの社会保障を！

- スピーディに対応を！

相談や固定プログラムだけの待つ支援では間に合わない！

- 地域に居場所と出番とつながりを！

ソーシャルワークとしての視点と活動が不可欠

早期発見と対応を可能に！学校を起点とした多様な支援策を！

- 女性の経済的自立を可能にする労働環境を！